

■ アジア科学技術協力戦略推進プログラム採択課題(平成19年度科学技術振興調整費)

地域共通課題解決型国際共同研究採択一覧



機動的国際交流採択(継続)

「アジア科学技術コミュニティ形成戦略」
(独)日本学術振興会 小野 元之 理事長

(1) 喫緊の社会経済的ニーズに対する科学技術による貢献

1-1 自然災害への対応に資する防災科学技術分野の研究開発

- 「東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究」
余田 成男 京都大学大学院理学研究科 教授
- 「土砂災害等の早期警戒技術のアジア共同開発」
佐々 恭二 NPO アイシーエル 学術代表

1-2 感染症対策に資する研究開発

- 「内臓型リーシュマニア感染制御のための研究」
野入 英世 東京大学医学部附属病院 講師
- 「ミャンマーのインフルエンザ研究拠点形成」
内藤 眞 新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授

(2) 中長期的な課題に対する科学技術による挑戦

2-1 持続可能な発展のための環境・エネルギー技術の研究開発

- 「バイオマス持続利用への環境管理技術開発」
渡邊 正孝 慶應義塾大学環境情報学部 教授
- 「日中越共同環境汚染予防の評価技術開発研究」
小泉 昭夫 京都大学 大学院医学研究科 教授
- 「アジアの持続可能バイオマス利用技術開発」
坂西 欣也 (独)産業技術総合研究所
バイオマス研究センター センター長
- 「協調の海の構築に向けた東シナ海の環境研究」
松野 健 九州大学応用力学研究所 教授

2-2 アジア発の先端技術・国際標準の創出

- 「燃料電池用新規ナノ構造化触媒材料の開発」
ビヌ アジャヤン (独)物質・材料研究機構
燃料電池材料センター 主任研究員
- 「アジア発医工連携による眼科医用材料の開発」
木下 茂 京都府立医科大学 大学院医学研究科 教授
- 「アジアからの免疫不全症データベースの創出」
小原 収 (独)理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター
免疫ゲノミクス研究グループ グループディレクター